

■「効果の見える治水事業」

愛媛県 河川等情報システム改修事業 『水害から住民の生命・財産を守るソフト対策』

愛媛県土木部河川港湾局河川課長 みかわ よしき 参川 好記



■事業の概要

近年、記録的な集中豪雨が全国各地で頻発し、甚大な水害や土砂災害が発生しており、本県においても、時間 50mm以上の降雨回数は 30 年前に比べ約 2 倍となっているなど、年々、水害の発生リスクが高まっています。このような中、住民の生命・財産を守るため、「河川改修や、河川施設の長寿命化対策などのハード整備」と「市町村や住民への河川情報の提供などのソフト対策」を両輪として、総合的な治水対策に取り組んでいるところです。

本県が実施するソフト対策の一つである「河川等情報システム改修事業」では、これまでの降雨量、河川水位、ダム諸量及び土砂災害警戒情報などの提供に加えて、新たに「河川情報アラームメールサービス」、「河川監視カメラ」を整備するなど、「きめ細かな情報提供」、「提供情報の拡充」に取り組んでいるところです。

ここでは、平成 25 年 6 月 1 日から運用を開始した「えひめ河川（かわ）メール（河川情報アラームメールサービス）」についてご紹介します。

【えひめ河川かわメール（河川情報アラームメールサービス）】

◆概要

「えひめ河川（かわ）メール」は、台風や集中豪雨など急変する降雨量や河川水位情報等を広く、かつ、リアルタイムに情報発信する“河川情報アラームメールサービス”のことで、あらかじめ登録した携帯電話やスマートフォン、パソコンにメールを配信するサービスです。

「えひめ河川（かわ）メール」の導入により、「水防従事者の迅速な水防活動」、「地域住民の水害への早期警戒や円滑な避難」、「河川利用者の早期避難による水難事故の防止」などの効果を期待しています。

◆配信情報

- ・ 雨 量：138 箇所の雨量観測所の雨量情報
- ・ レーダー雨量：20 地域のレーダー雨量情報
- ・ 河 川 水 位：20 箇所の水位観測所の水位情報
- ・ ダム放流情報：6 ダムの放流情報

※ 雨量、レーダー雨量、河川水位については、利用者があらかじめ設定した基準を超過した場合にメールが配信されます。

◆システムの整備概要

- ・ 事業費：43 百万円
- ・ 整備期間：H24.12.26～H25.7.31
(H25.6.1 運用開始)
- ・ 仕様：最大登録者数 8,000 人
配信速度 10 分以内

◆登録方法

愛媛県ホームページ>河川・砂防情報>えひめ河川（かわ）メールから登録できますので、是非、ご活用をお願いします。

URL : <http://www.kasenalarm.pref.ehime.jp/ehime/servlet/Gamen1Servlet>